

◆「海・海岸・港をきれいに!」◆

福井県では豊かで美しい自然環境を守るため、県内全域にまたがる環境美化活動の強化週間を季節毎に設け、地域ぐるみの美化活動を年4回実施しています。

6月の環境月間にあわせて第1回目が予定されており、月間中やその前後に各地で美化活動が実施されます。

その取り組みの1つとして、5月28日(日)に敦賀市東浦横浜海岸の清掃活動があり、当事務所から高野所長ほか6名が参加しました。

この清掃活動は敦賀市東浦の各自治会と敦賀市漁協の東浦の各漁家組合の共催の清掃活動であり、当事務所と福井県の職員も参加して地元の方々と一緒に汗を流しました。

横浜海岸は敦賀湾口部の東側に位置する海岸のため、冬季風浪で毎年多くのゴミが漂着します。当日もプラスチック容器やその破片、ペットボトルやキャップ、使い捨てライターやロープ、ハンブル文字が記載された容器、漁具の一部などが大量に漂着していました。地元の役員や漁家組合長の方々が「子供や孫にきれいな海と海岸を引き継ぐためこれからも海岸清掃活動を頑張る」と決意表明されていましたが、「地球は未来の子供達からの預かり物だ」という気持ちで環境改善に努めましょう!

また、6月4日(日)には、敦賀港の気比の松原周辺をメインに「クリーンアップふくい大作戦」と題した清掃活動があり、当事務所から高野所長ほか6名が参加、これもまた大いに汗を流しました!



東浦横浜海岸の清掃活動の様子



クリーンアップふくい大作戦の様子

◆所長着任挨拶◆



平成29年4月1日付けで北陸地方整備局敦賀港湾事務所長を拝命いたしました高野政広と申します。

港湾は日本の経済と暮らしを支える重要な社会資本であります。地域を支える物流機能の一方で、歴史あるみなとまちをかたちづくり、水辺の賑わいと安らぎを提供する場でもあります。近年のクルーズ客船寄港によるインパウンドは、観光を通じた地域振興として期待されており、港湾の存在感が光る話題での一つです。ここ敦賀では、北陸新幹線開業に向けたまちづくりの動きがあり、開港120周年の節目も近づいています。

そうした中、当事務所では敦賀港の機能向上や福井港国家石油備蓄基地における安全安心に繋がる海岸保全に取り組んで参りましたが、今年度からは敦賀港鞠山南地区岸壁延伸を手掛けることとなります。「港の元気は福井の元気」をモットーに港づくりや水辺の賑わいづくりを通じ地域への貢献を果たしていきたいと存じます。最後に、日頃より港湾関係者の皆様には、深いご理解と多くのご協力を賜り、港湾の整備と振興に携わる者として心より感謝申し上げますとともに、引き続きのご指導を頂戴できますようお願い申し上げます。

From
Editors

●発行
国土交通省 北陸地方整備局 敦賀港湾事務所
所長・副所長(事務)・総務課・品質管理課
工務課・企画調整課・保全課・沿岸防災対策室
〒914-0065 福井県敦賀市松栄町2番43号
TEL:0770-22-2590 FAX:0770-21-8101
福井分室 副所長(技術)・海岸課
〒913-0037 福井県坂井市三国町黒目24字32
TEL:0776-82-1125 FAX:0776-81-7003

敦賀港湾事務所ホームページ
<http://www.tsuruga.pa.hrr.mlit.go.jp/>
北陸地方整備局 港湾空港部ホームページ
<http://www.pa.hrr.mlit.go.jp/>
「海とみなとの相談窓口」全国共通フリーダイヤル
大いに 良くなれ みなと
0120-497-370
※海やみなとに関するご意見、ご感想をお寄せください。

◆港湾業務艇「まつかぜ」の体験航海を実施!◆

平成29年5月21日(日)、敦賀港のきらめきみなと館とその周辺において「第35回親子のフェスティバル」が開催されました。

このイベントは「親子・仲間・地域・自然とのふれあい等を通じて青少年の健全育成を図ること」、「子ども達の全力の笑顔を見ること」などを目的に青少年育成敦賀市民会議が主催したもので、当事務所からも、港湾業務艇「まつかぜ」による親子の体験航海を実施しました。(今年で7回目の参加協力。事前予約制とし、親子100名を募集)

当日は、5月とは思えないほどに気温が上がり、夏を感じさせる暑さとなりましたが、風もなく天候に恵まれ、午前10時から午後3時までの計5回「まつかぜ」を運行し、日頃あまりみることのできない海からの眺めや港の役割を紹介する事ができました。



様々なイベントで賑わう会場



「まつかぜ」乗船♪



船内にて港の役割を説明



興味深そうに、敦賀港を眺める子ども達

乗船した親子からは「まつかぜ」の普段の仕事についての質問や「楽しかった!」「景色がきれいだった!」など嬉しい感想も聞く事ができ、思い思いに体験航海を楽しんでいただく事ができました。

イベント会場では、海上自衛隊の掃海艇や海上保安庁の巡視艇が一般公開されたほか、フェラーリなどのスーパーカーの展示・2018年開催の「福井あわせ元気国体」の機運を盛り上げる特設ブース設置などなど様々なイベントが行われ、多くの親子で賑わいを見せていました。



[2017年 夏号 Vol.49]



「港の元気は福井の元気」 「地元の貨物は地元の港から」

目次

- 港湾業務艇「まつかぜ」の体験航海を実施 P1
- 平成29年度敦賀港・福井港海岸整備計画を紹介 P2
- 今年は3隻のクルーズ船が敦賀港に寄港します
平成29年度敦賀港整備促進期同盟会定例会が開催されました P3
- 平成29年度敦賀みなと振興会定例会が開催されました
- 「海・海岸・港をきれいに!」
● 所長着任挨拶 P4

◆平成29年度の敦賀港・福井港海岸整備計画を紹介します◆



鞠山防波堤は、平成24年4月に異常な高波浪によりケーソンが滑動する被害を受けたことから、平成26年度より防波堤の補強工事を実施しています。平成29年度も、鞠山防波堤の補強工事を実施します。

また、鞠山南地区の岸壁(水深14m)の延伸を行うため、磁気探査や潜水・確認探査などの他、地盤改良工事を計画しています。



福井港海岸は、その背後に福井県最大の工業団地「テクノポート福井」や「福井国家石油備蓄基地」が立地し、福井県における重要な産業及びエネルギー基地の拠点となっています。しかし、日本海特有の冬季波浪により既設護岸前面での侵食が生じており、波高増大や消波ブロックの飛散、越波による護岸背後陥没被害などが発生しています。また、護岸背後の地盤は、地震時に液状化することが想定され、護岸が倒壊した場合は、広範囲にわたり甚大な被害を及ぼす恐れがあります。

このため、福井港の海岸事業では、離岸堤築造工事(消波ブロックの設置)及び護岸の地盤改良工事を行っており、平成29年度もこれらの工事を実施します。

◆今年は3隻のクルーズ船が敦賀港に寄港します◆

- 8月 1日(火) 「ばしふいっくびいなす」
竿燈・ねぶた東北二大祭りクルーズ…………… 15:00 出港
- 8月 6日(日) 「ばしふいっくびいなす」
竿燈・ねぶた東北二大祭りクルーズ…………… 9:00 入港
- 9月 2日(土) 「ダイヤモンド・プリンセス」
納涼の日本海と宮崎・韓国…………… 7:00 入港 15:00 出港
- 9月23日(土) 「飛鳥II」
秋の日本一周クルーズ…………… 8:00 入港 17:00 出港
- 10月14日(土) 「ダイヤモンド・プリンセス」
秋の実りの日本海と宮崎・韓国クルーズ… 7:00 入港 15:00 出港

以上の日程でクルーズ客船が敦賀港に寄港します。
恒例となっている「ばしふいっくびいなす」が「竿燈・ねぶた東北二大祭りクルーズ」で寄港するほか「ダイヤモンドプリンセス」が2回、「飛鳥II」が1回寄港する予定です。



◆「平成29年度 敦賀港整備促進期成同盟会」定例総会が開催されました◆

平成29年5月26日(金)、敦賀港の整備促進と利用拡大を図る「平成29年度敦賀港整備促進期成同盟会」の総会が敦賀市役所で開催されました。

初めに、副会長の淵上隆信敦賀市長が「敦賀港の鞠山南国際物流ターミナルの延伸事業が始まった。太平洋側港湾のバックアップのためにも必要な事業であり、関係機関にしっかり

と要望していく。」と挨拶された後、平成28年度の事業報告、平成29年度の事業計画が審議され承認されました。

総会に引き続き、平成29年度敦賀港事業計画説明会が行われ、当事務所の高野所長、福井県嶺南振興局敦賀港湾事務所児玉所長が今年度の事業について説明しました。



事業概要を説明する高野敦賀港湾事務所長



定例総会の様子

◆「平成29年度 敦賀みなと振興会」定例総会が開催されました◆

平成29年5月26日(金)、クルーズ客船誘致を核に敦賀港と敦賀市内の賑わい創出を目指す「敦賀みなと振興会」の総会が敦賀市役所で開催されました。

総会では淵上市長の挨拶に続き、新会員の加入の承認の他、

「ポートセールス事業」や「クルーズ客船の歓送迎イベント事業」などの事業計画が承認されました。質疑応答では、会員の方から今年度のクルーズ客船の受入に向けた調整状況などについて質問がありました。



敦賀市長(会長)の挨拶



定例総会の様子